



(株)タラッサ農園の皆様

経営概要

- ◆代表者、所在地
代表取締役 縄田一暢、 宮崎県児湯郡新富町
- ◆設立年
令和5年7月
- ◆経営規模
フリルレタス 0.6ha
- ◆従業員数
正社員3名、パート・アルバイト3名
- ◆事業内容
フリルレタスの生産・販売

1

現状及び相談内容

平成28年に新規就農し、独自の砂栽培技術によりフリルレタスを生産し、県内外のスーパーへ契約販売を行ってきた。

販路拡大のためには、規模拡大や人材の確保、経営管理面で課題があり、法人化に向けた就業規則整備や事業計画の妥当性・実現性について、宮崎県農業経営・就農支援センターに相談があった。

2

支援内容

中小企業診断士や税理士等が、**経営分析に基づいた事業計画の作成方法**、法人と個人における税制の違いなどの**税務会計**、**規模拡大に伴う資金利用計画書**や**法人設立のための定款作成に関する助言**を行った。

また、中小企業診断士が、業務改善や従業員の働きやすい環境づくり、**経営継承に関する助言**を行った。

3

人材の確保・育成に資する取組

★生産性向上のため作業管理ツールを作成して作業内容の見える化を図るとともに、フレックスタイム制の導入や経営継承に向けた人材育成により、働きやすく意欲を引き出せる環境を整備

■作業管理ツールの作成による業務改善

規模拡大に伴い、**作業場所の整理や作業指示内容の明確化**、**作業記録の見える化**を図るために、**作業管理ツールを作成**した。全作業内容や割り振りを一括管理し、全員に通知することで、作業効率を上げるとともに、それぞれの問題点等を共有でき、**作業内容の改善や統一**などが図られた。

■従業員の働きやすい環境づくり

各社員の作業内容を事前に決定し、**出退勤時刻を各自の都合に合わせて柔軟に決められるフレックスタイム制**を導入した。

■経営継承に向けての取組

経営者に求められる知識や考え方などを段階的に修得できるように、社員向けの農場研修制度等を設け、後継者育成を行っている。

今後の意気込み

法人化を契機に、より一層働きやすい環境作りに努めるとともに、人材育成に力を入れ、後継者を育成していきたい。



作業管理ツールに基づき作業を行っている様子

専属スタッフ所感

農業経営に関するビジョンが明確で、法人化・規模拡大を計画的に進められました。今後は、業務改善や働きやすい環境作りを進め、人材育成を通して経営発展が期待され、雇用・労務管理のモデル的取組として、地域に普及していきたい。